

平成29年

消防だより

12月号



防災の日

とは、「政府、地方公共団体等関係諸機関をはじめ、広く国民が台風高潮、津波、地震等の災害について認識を深め、これに対処する心構えを準備する」こととし、毎年9月1日を中心として「防災思想の普及、功労者の表彰、防災訓練等これにふさわしい行事」が各地で実施されます。

災害に備えて防災訓練

11月2日(木)久米島町防災訓練が実施されました。

この訓練は、大地震・大津波を想定し多くの町民が地震・津波から命を守ることが出来るよう避難訓練の実施、防災資機材の取扱訓練等が行われ多くの町民の皆さんが参加されました。

地震や台風等の自然災害はいつ私たちの身に降りかかるかわかりません。いま一度防災について考え直し、一人一人が出来ることを家族で話し合い、日頃から万全な準備をしておきましょう。



博物館へ避難中(久小)



久米島空港 総合救難訓練

11月8日(水)に、久米島空港総合救難訓練が実施されました。この訓練は、久米島空港において航空機事故が発生した場合、各関係機関が緊密な連携を保ち、消火救難活動及び医療救護活動を迅速かつ適切に行い、被害の軽減を図るための連携行動を確立することを目的として行われました。訓練での想定内容は、那覇発久米島着の航空機が進入の際、機体の制御を失い滑走路を逸脱し機体炎上、多数の傷病者が発生したという想定で行われました。

航空機事故では、複雑な機体構造などにより消火が難しい火災の一つです。特殊な化学消防を使用した消火活動や多数傷病者に対応したトリアージ訓練及び避難誘導など迅速な対応で訓練を終了しました。

()は、平成29年累計

※火災の早期発見と「逃げ遅れ」を防ぐために住宅用火災警報器を設置しましょう。住宅用火災警報器の交換の目安は10年です。定期的に動作の確認をしましょう。
○消防法及び市町村条例(平成23年6月施行)により、すべての住宅に火災警報器の設置が義務づけられました。

※火入れを行う地域の皆さんは必ず消防本部まで連絡するようお願いします。
※火事・救急・救助は119番へお願いします。



10月 出動 状況

・救急	36件	(366件)
・風水害	1件	(2件)
・火災	1件	(5件)
・捜索	1件	(5件)
・救助	0件	(2件)
・その他	0件	(8件)

合計 39件 (388件)

火事・救急・救助

☎119

消防本部☎985-3281